

サイエンステクノ倶楽部特別編

～with KEKキャラバン～

日時 11/3 テーマ1 11:00～12:00

テーマ2 12:00～13:00

・ 場所 専攻科棟3階 物理実験室

普段は沼津高専の先生方に最先端の研究の話をしてもらう「サイエンステクノ倶楽部」。今回は特別編として高エネルギー加速器研究機構(KEK)から2名の講師をお招きし、KEKの最先端の研究、技術についてお話していただきます！KEKは世界でも有数の研究所で、たくさん的高専出身研究者も活躍されています。理科、物理、機械など科学に興味のある方は誰でも大歓迎です！

一緒に「最先端科学の世界」を見てみませんか？



会場はこちら！

テーマ1 放射光で「見る」？最先端のX線検出器



・ 講師 岸本俊二 教授(KEK 物質構造科学研究所)

・ 原子、分子をはじめとするミクロの世界を「見る」ためには、私たちに見える光ではなくX線という電磁波を用いる必要があります。これは私たちの目では見ることが出来ないため、「検出器」という「目」が必要です。今回はそんな検出器を開発するための様々な技術についてご紹介します。

テーマ2 巨大加速器で探る宇宙の始まり



・ 講師 花垣和則 教授(KEK 素粒子原子核研究所)

・ ヨーロッパにある世界最大の加速器「LHC」。そこで行われている実験プロジェクトの一つ「ATLAS」で、花垣先生は日本チーム共同代表者を努められています。加速器から得られるものを測定する全長 44 m、高さ 22 m の巨大測定器「ATLAS」。そこから見えてくる「宇宙のはじまり」をお話します。



事前予約された方には素敵なことがあるかも！

応募はこちらから↓(左のQRコードからでもOKです)

<https://moodle.numazu-ct.ac.jp/moodle/mod/feedback/view.php?id=26647>

責任者：住吉光介

問い合わせ:sumi@numazu-ct.ac.jp